

情報収集、調査分析機能の在り方について（案）

平成 26 年 2 月 25 日
調査分析部会

1. 情報収集、調査分析機能の在り方

我が国宇宙政策の司令塔機能の強化のため、内閣府宇宙戦略室が適切に情報収集、調査分析に関する定常的な取り組みを行うことが必要であり、JAXA の機能も活用しつつこれを強化する。

2. 取り組むべき事項

以上のことを踏まえ、関係機関が今後特に取り組むべき事項は以下のとおり。

(1) 政府における情報収集、調査分析機能の強化

我が国の宇宙開発利用に関する政策の企画立案に資するため、内閣府宇宙戦略室を中心として以下の事項に取り組む。

- 内閣府宇宙戦略室の既存の人員・予算の合理化や見直しに留意しつつ、情報収集、調査分析機能における人員・予算の強化
- 内閣府宇宙戦略室、外務省、経済産業省等が連携し、在外公館及び JICA、JETRO の海外事務所等による現地における宇宙分野の情報収集、調査分析の継続的な実施

(2) JAXA における情報収集、調査分析機能の強化

政府全体の宇宙開発利用を技術で支える中核的な実施機関として、宇宙開発利用に関する政策の企画立案に資するために、JAXA は以下の事項に取り組む。

- 調査分析体制の強化
 - ・ 専門性の高い情報を峻別評価できる人材や幅広い視点で分野横断的に課題抽出を行える人材の育成・活用
 - ・ 幅広い視点で分野横断的に調査分析を行える体制の構築
- 海外駐在員事務所を軸として、議会動向や政策に精通するコンサル、シンクタンク等との連携の強化
- 安全保障や産業振興等の分野の国内の関係機関等との連携
- 分野別に強みを有する国内の大学との連携

以上